

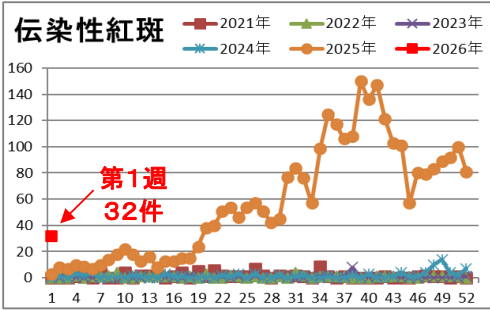
熊本県感染症情報（第1週：12/29～1/4）

インフルエンザに注意しましょう

- 今週（第1週）のインフルエンザの報告数は、1,001件（一定点当たり13.90）でした。先週に比べ、報告数は減っていますが、警報レベルの終息基準値（一定点当たり10）を超えており、注意が必要です。
- 学校では、新学期が始まり、今後集団で生活する場面が多くなることや、受験シーズンを迎え、体調管理が重要な時期となりますので、「定期的な換気」「手洗い」「マスクの着用を含む咳エチケット」などの基本的な感染対策を徹底し、感染を予防しましょう。症状がある場合は、人混みや繁華街への外出を控え、無理をして学校や職場等に行かないようにしましよう。

伝染性紅斑（リンゴ病）に注意しましょう

- 今週の報告数は32件（一定点当たり0.67）でした。先週に比べ、報告数は減っていますが、6週連続で、全国より一定点当たりの報告数が2倍以上多い状況が継続しており、注意が必要です。
- 伝染性紅斑は、小児に多い感染症です。微熱・かぜに似た症状がみられた後に、両頬に赤い発しんが現れます。妊娠中に感染した場合、胎児にも感染し、重篤な状態や流産のリスクとなる可能性があります。
- 飛沫・接触により感染しますので、「手洗い・手指の消毒」「マスク着用」など、基本的な感染症対策を心がけましょう。



1 定点把握対象疾患

定点	No.	疾患名	今週	前週
急性呼吸器感染症	72	1 インフルエンザ	1,001	2,524
		2 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	27	57
		3 急性呼吸器感染症(ARI)	2,297	4,999
小児科	48	4 RSウイルス感染症	10	15
		5 咽頭結膜熱	9	15
		6 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	34	55
		7 感染性胃腸炎	75	173
		8 水痘	↑ 13	11
		9 手足口病	3	14
		10 伝染性紅斑 (リンゴ病)	32	81

※県内144定点医療機関からの報告数：12/29～1/4

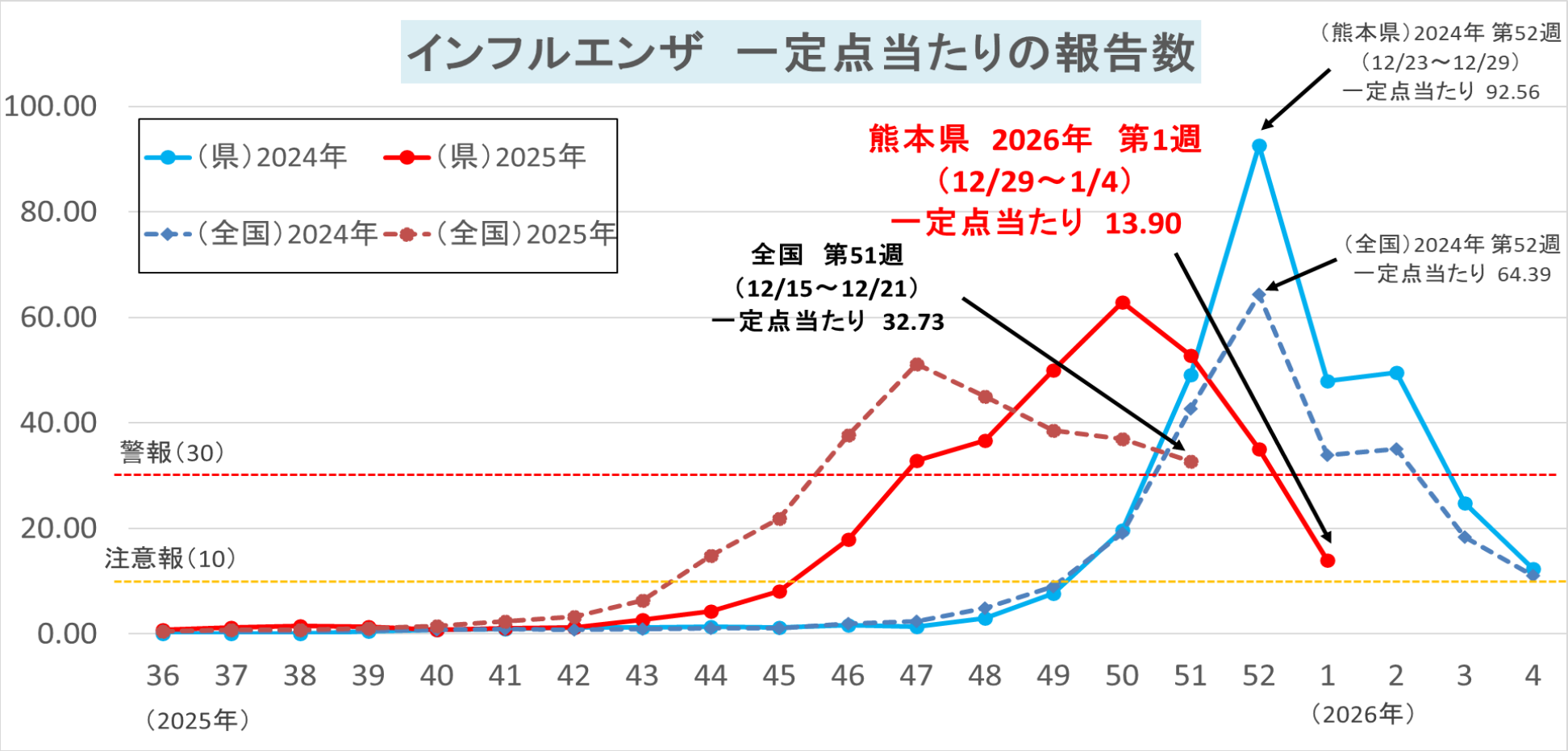
定点	No.	疾患名	今週	前週
小児科	48	11 突発性発しん	4	26
		12 ヘルパンギーナ	1	2
		13 流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	0	4
眼科	9	14 急性出血性結膜炎	0	0
		15 流行性角結膜炎 (はやり目)	1	8
基幹	15	16 細菌性髄膜炎	0	0
		17 無菌性髄膜炎	0	0
		18 マイコプラズマ肺炎	3	6
		19 クラミジア肺炎	0	0
		20 感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0

※定点の右欄は、定点医療機関数。

【報告数の多い疾患】

※地区別：定点当たりの報告数が多い地域を順に記載

	疾患名	今週	前週	地区別			年齢別		
				1	2	3			
①	インフルエンザ	1,001件	2,524件	天草	阿蘇	宇城	10～14歳	120件	12%
②	感染性胃腸炎	75件	173件	人吉	菊池	八代	1歳	12件	16%
③	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	34件 ₁	55件	天草	菊池・八代		5歳	8件	23.5%



警報・注意報レベルの基準値（国の基準） 20180926 時点

疾病	警報レベル		注意報レベル
	開始基準値	終息基準値	基準値
インフルエンザ	30	10	10
咽頭結膜熱	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-
感染性胃腸炎	20	12	-
水痘	2	1	1
手足口病	5	2	-
伝染性紅斑	2	1	-
百日咳	1	0.1	-
ヘルパンギーナ	6	2	-
流行性耳下腺炎	6	2	3
急性出血性結膜炎	1	0.1	-
流行性角結膜炎	8	4	-

基準値はすべて定点当たりの報告数です。注意報の「-」は対象としないことを意味します。

みんなで予防 インフルエンザ

せき 咳エチケット

マスク、
ティッシュ・ハンカチ、
そでなどで鼻と口を
おおいましょう。



マメゾウくん

マスク



©2010 熊本県くまモン

熊本県

マメ^てな手洗いと咳エ^{せき}チケットで
「かからない」、「うつさない」。



コマメちゃん

て あら 手洗い

指先、指の間、親指、手首は
特に注意して手洗いをしましょう。



でんせんせいこうはん

伝染性紅斑

両頬に赤い発しん（紅斑）が出ることから「リンゴ病」とも呼ばれる小児に多い感染症です。



10～20日の潜伏期間の後
微熱・かぜに似た症状

この時期にウイルスの排出が最も多くなります。



こんな症状がみられます

ほっぺたが **リンゴのように赤くなります（紅斑）**

発しんが現れたときにはウイルスの排出はほとんどなく、感染力もほぼ消失しています。発しんは1週間程度で消失しますが、中には長引いたり、一度消えた発しんが短期間のうちに再び出現したりすることがあります。

予防と対策

手洗い、マスク着用など

基本的な感染症対策を心がけましょう！

伝染性紅斑の主な感染経路は、「飛まつ感染」と「接触感染」です。こどもを感染から守るため、周囲の人も基本的な感染症対策を心がけましょう。

妊娠中又は妊娠の可能性がある方へ

これまで伝染性紅斑に感染したことがない女性が妊娠中に感染した場合、胎児にも感染し、胎児水腫などの重篤な状態や、流産のリスクとなる可能性があります。熱や倦怠感が出現した後に発しんが出るなど、伝染性紅斑を疑う症状がある場合は、医療機関に相談しましょう。また、感染しても症状がないこと（不顕性感染）もあるため、周囲に伝染性紅斑の人がいる場合は、妊婦健診の際に、医師に伝えてください。



詳しくは、厚生労働省ホームページをご覧ください



【定点把握対象疾患の推移(過去7週)】

報告期間	第46週	第47週	第48週	第49週	第50週	第51週	第52週	第1週	第50週	第51週	第52週
	7週前	6週前	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週	全国3週前	全国2週前	全国1週前
	11/10～ 11/16	11/17～ 11/23	11/24～ 11/30	12/1～ 12/7	12/8～ 12/14	12/15～ 12/21	12/22～ 12/28	12/29～ 1/4	12/8～ 12/14	12/15～ 12/21	12/22～ 12/28
インフルエンザ	1,293 17.96	2,363 32.82	2,640 36.67	3,604 50.06	4,530 62.92	3,796 52.72	2,524 35.06	1,001 13.90	142,434 36.96	126,127 32.73	
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	114	69	64	51	48	32	57	27	4,653	4,778	
急性呼吸器感染症 (ARI)	1.58	0.96	0.89	0.71	0.67	0.44	0.79	0.38	1.21	1.24	
RSウイルス感染症	4,862 67.53	5,807 80.65	5,265 73.13	6,229 86.51	7,096 98.56	6,179 85.82	4,999 69.43	2,297 31.90	310,970 80.96	296,974 77.34	
咽頭結膜熱	29 0.60	58 1.21	29 0.60	20 0.42	26 0.54	29 0.60	15 0.31	10 0.21	1,366 0.58	1,480 0.63	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	10 0.21	9 0.19	9 0.19	17 0.35	22 0.46	17 0.35	15 0.31	9 0.19	706 0.30	750 0.32	
感染性胃腸炎	53 1.10	41 0.85	44 0.92	58 1.21	34 0.71	44 0.92	55 1.15	34 0.71	6,446 2.75	6,512 2.77	
水 痘	211 4.40	180 3.75	129 2.69	173 3.60	156 3.25	203 4.23	173 3.60	75 1.56	11,091 4.73	12,510 5.33	
手足口病	13 0.27	7 0.15	14 0.29	11 0.23	23 0.48	23 0.48	11 0.23	13 0.27	886 0.38	908 0.39	
伝染性紅斑	3 0.06	3 0.06	4 0.08	0 0.00	0 0.00	3 0.06	14 0.29	3 0.06	157 0.07	136 0.06	
突発性発しん	80 1.67	79 1.65	83 1.73	89 1.85	92 1.92	100 2.08	81 1.69	32 0.67	1,365 0.58	1,191 0.51	
ヘルパンギーナ	17 0.35	20 0.42	20 0.42	20 0.42	20 0.42	16 0.33	26 0.54	4 0.08	488 0.21	509 0.22	
流行性耳下腺炎	3 0.06	2 0.04	0 0.00	0 0.00	0 0.00	2 0.04	2 0.04	1 0.02	53 0.02	51 0.02	
急性出血性結膜炎	0 0.00	1 0.02	1 0.02	1 0.02	2 0.04	1 0.02	4 0.08	0 0.00	76 0.03	80 0.03	
流行性角結膜炎	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	7 0.01	9 0.01	
細菌性髄膜炎	13 1.44	6 0.67	7 0.78	10 1.11	17 1.89	8 0.89	8 0.89	1 0.11	452 0.65	419 0.60	
無菌性髄膜炎	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	4 0.01	15 0.03	
マイコプラズマ肺炎	0 0.00	0 0.00	1 0.07	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	13 0.03	13 0.03	
クラミジア肺炎	25 1.67	15 1.00	13 0.87	16 1.07	10 0.67	9 0.60	6 0.40	3 0.20	410 0.85	389 0.81	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0 0.00	0 0.00	0 0.00	1 0.07	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	5 0.01	12 0.01	

※ 上段:患者数、下段:定点一医療機関当たりの患者報告数

※ 全国の第52週は次週掲載予定。

【全国より一定点当たり2倍以上(3週連続)多い感染症】 【大きな流行が発生又は継続しつつある地域(保健所)】

(※全国の流行状況の情報還元には時間差があるため、全国の情報は1週間までの内容になります。)

・伝染性紅斑(リンゴ病)

伝染性紅斑(リンゴ病):菊池

インフルエンザ:熊本市、菊池、阿蘇、人吉、有明、宇城

2 全数把握対象疾患

	疾患名	今週	R8累計
4類感染症	レジオネラ症	1	1
5類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	1
	百日咳	1	1

※当該週以外の週で、報告遅れや取下げがあるため、R8累計報告数は増減します。
報告があった疾患のみ記載しています。

3 病原体検査情報

※県保健環境科学研究所で病原体検査を実施した結果を記載しています。

季節性インフルエンザではどのウイルスタイプが主流かといった傾向を示しています。

○インフルエンザウイルス検出状況(PCR検査結果) ※2025/26シーズン(R7.9/1～)の累計

	A型			B型
	季節性 H1pdm(AH1pdm09)	H1(ソ連型)	H3(香港型)	
(今シーズン累計)	2件	0件	29件	1件
(昨シーズン累計)	2件	0件	0件	1件

○呼吸器疾患病原体検出状況 ※第1週(R7.12/29～)からの累計

ライノウイルス	RSウイルス	パラインフルエンザウイルス	ヒメタニニューモウイルス	コロナウイルス	エンテロウイルス
0件 (108件)	0件 (17件)	0件 (41件)	0件 (11件)	0件 (19件)	0件 (77件)
アデノウイルス	その他				
0件 (33件)	0件 (19件)				

(※カッコ内は昨シーズン累計)

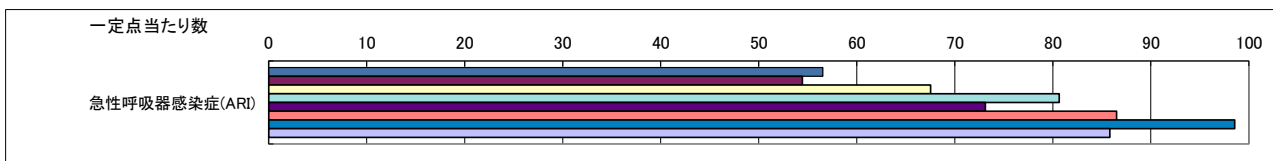
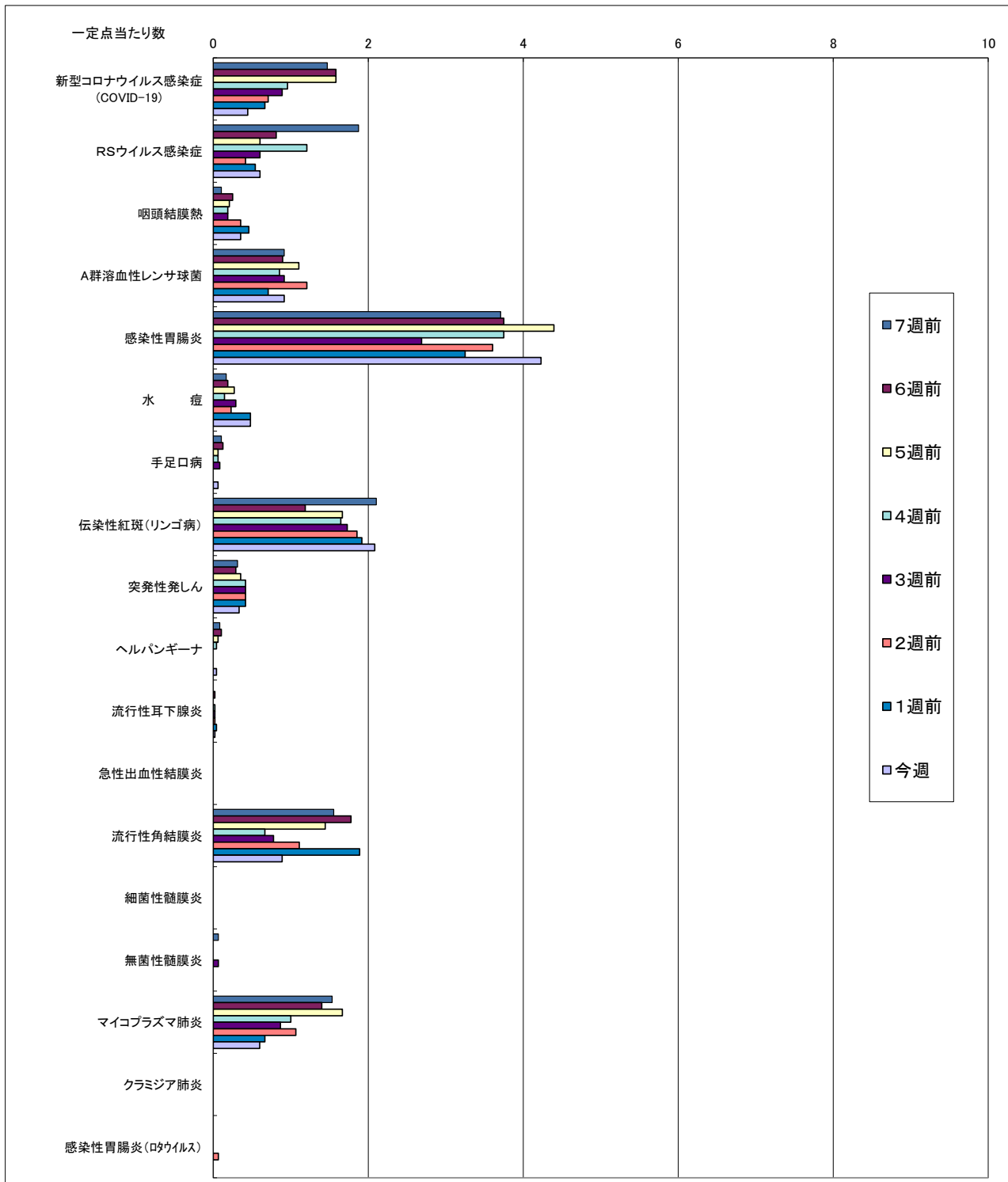
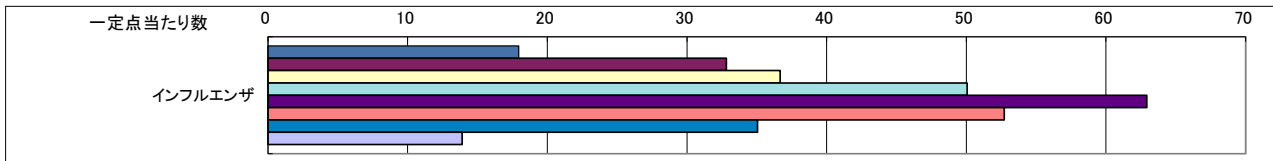
○感染性胃腸炎病原体検出状況 ※第1週(R7.12/29～)からの累計

ノロウイルス	サポウイルス	ロタウイルス	アストロウイルス	アデノウイルス	その他
0件 (0件)	0件 (1件)	0件 (0件)	0件 (0件)	0件 (0件)	0件 (0件)

【週報に関するお問い合わせ先】

健康危機管理課 感染症対策班 直通電話:096-333-2240 (内33154)

一定点当たり週別発生状況の推移



<令和8年第1週>

令和8年1月8日

保健所別発生状況（急性呼吸器感染症・小児科・眼科・基幹定点）

	保健所名	インフルエンザ ^a	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	急性呼吸器 感染症 (ARI)	RSウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽 頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑 (リンゴ病)	突発性 発しん	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎	急性 出血性 結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)
1	熊本市保健所	359	6	1,108	2	5	14	22	7	0	14	1	1	0	0	1	0	0	2	0	0
2	山鹿保健所	16	0	37	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
3	菊池保健所	96	0	92	0	2	5	13	2	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	阿蘇保健所	54	1	96	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	御船保健所	25	2	129	0	0	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	八代保健所	63	0	135	6	1	4	8	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	水俣保健所	32	0	68	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	人吉保健所	81	1	165	0	0	0	11	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	有明保健所	84	9	187	0	0	1	10	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	宇城保健所	84	2	97	2	0	2	4	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	天草保健所	107	6	183	0	1	8	3	0	1	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	1,001	27	2,297	10	9	34	75	13	3	32	4	1	0	0	1	0	0	3	0	0

保健所別 一定点当り患者報告数（急性呼吸器感染症・小児科・眼科・基幹定点）

	保健所名	インフルエンザ ^a	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	急性呼吸器 感染症 (ARI)	RSウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶連菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑 (リンゴ病)	突発性 発しん	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎	急性 出血性 結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)
1	熊本市保健所	14.96	0.25	46.17	0.13	0.33	0.93	1.47	0.47	0.00	0.93	0.07	0.07	0.00	0.00	0.20	0.00	0.00	0.40	0.00	0.00
2	山鹿保健所	8.00	0.00	18.50	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00
3	菊池保健所	13.71	0.00	13.14	0.00	0.40	1.00	2.60	0.40	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
4	阿蘇保健所	18.00	0.33	32.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
5	御船保健所	5.00	0.40	25.80	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
6	八代保健所	9.00	0.00	19.29	1.50	0.25	1.00	2.00	0.25	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
7	水俣保健所	16.00	0.00	34.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
8	人吉保健所	16.20	0.20	33.00	0.00	0.00	0.00	3.67	0.33	0.00	0.33	0.33	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
9	有明保健所	12.00	1.29	26.71	0.00	0.00	0.20	2.00	0.20	0.20	0.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
10	宇城保健所	16.80	0.40	19.40	0.50	0.00	0.50	1.00	0.25	0.00	0.75	0.00	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
11	天草保健所	21.40	1.20	36.60	0.00	0.25	2.00	0.75	0.00	0.25	1.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	平均	13.90	0.38	31.90	0.21	0.19	0.71	1.56	0.27	0.06	0.67	0.08	0.02	0.00	0.00	0.11	0.00	0.00	0.20	0.00	0.00

年齢別発生状況(急性呼吸器感染症・小児科・眼科・基幹定点)

令和8年第1週

急性呼吸器感染症定点 年齢区分	合計	0-5 ヵ月	6-11 ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14 歳	15-19 歳	20-29 歳	30-39 歳	40-49 歳	50-59 歳	60-69 歳	70-79 歳	80歳 以上
インフルエンザ	1,001	3	14	56	52	57	51	56	53	42	41	34	120	80	105	72	45	54	32	23	11
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	27	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	4	4	6	2	5	2

急性呼吸器感染症定点 年齢区分	合計	0歳	1~4 歳	5~9 歳	10~ 14歳	15~ 19歳	20~ 29歳	30~ 39歳	40~ 49歳	50~ 59歳	60~ 69歳	70~ 79歳	80歳 以上
急性呼吸器感染症(ARI)	2,297	80	696	439	261	99	184	137	99	100	88	53	61

小児科定点年齢区分	合計	0-5 ヵ月	6-11 ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14 歳	15-19 歳	20歳 以上
RSウイルス感染症	10	1	2	5	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
咽頭結膜熱	9	0	0	6	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0
A群溶連菌咽頭炎	34	0	0	1	4	1	2	8	3	2	2	1	7	0	3
感染性胃腸炎	75	1	6	12	7	8	3	4	4	1	9	3	8	2	7
水痘	13	0	0	0	1	1	2	0	2	1	2	0	4	0	0
手足口病	3	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
伝染性紅斑	32	0	0	5	2	4	1	4	6	1	2	5	2	0	0
突発性発疹	4	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

眼科定点年齢区分	合計	0-5 ヵ月	6-11 ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14 歳	15-19 歳	20-29 歳	30-39 歳	40-49 歳	50-59 歳	60-69 歳	70歳 以上
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0

基幹定点年齢区分	合計	0歳	1-4歳	5-9歳	10-14 歳	15-19 歳	20-24 歳	25-29 歳	30-34 歳	35-39 歳	40-44 歳	45-49 歳	50-54 歳	55-59 歳	60-64 歳	65-69 歳	70歳 以上
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	3	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等について(第1週:12/29~1/4)

令和8年(2026年)1月8日(木)
熊本県 健康危機管理課

1 学級閉鎖について

No	所在地	施設名	措置種別	学年	措置した学級数 /学年の総組数	休校	学年閉鎖	学級閉鎖	在籍数	患者数	欠席数	措置の期間			備考
1		※報告なし													
			—	—	—	0	0	0	0	0	0				

2 学校の休業等に係るインフルエンザ様疾患の発生状況（2025～2026シーズン）

期間		9月 (9/1～9/28)	10月 (9/29～10/26)	11月 (10/27～11/30)	12月 (12/1～12/28)	第1週 (12/29～1/4)	合計
合計（人数）		153	131	3,791	7,014	0	11,089
保健所別	熊本市	37	76	2,820	3,270	0	6,203
	有明	0	12	143	741	0	896
	山鹿	0	0	69	318	0	387
	菊池	12	0	260	954	0	1,226
	御船	0	0	35	346	0	381
	阿蘇	82	0	65	232	0	379
	宇城	0	25	149	116	0	290
	八代	22	0	97	314	0	433
	水俣	0	0	69	178	0	247
	人吉	0	0	77	280	0	357
	天草	0	18	7	265	0	290
昨年同期		0	124	105	2,611	0	2,840

※学校等からの届出があった日でカウントしています。

県内のインフルエンザの発生状況は、県のホームページに掲載しております（毎週更新）。

本書の情報はあくまで速報値です。

○インフルエンザの予防方法は

- ・咳エチケットを守りましょう。
- ・できる限り人混みを避けましょう。
- ・こまめに石けんを使用して丁寧に手洗いをしましょう。
- ・十分な栄養、休養、睡眠を心がけましょう。



○「せき」や「くしゃみ」で出るしぶきで、ウイルスが広がります。

- ・「せき」や「くしゃみ」が出るときは、マスクを着用しましょう。
- ・マスクをしていない場合は、「せき」や「くしゃみ」をする際は、ティッシュなどで口や鼻を押さえ、顔をそむけましょう。
- ・使用後のティッシュや使い捨てマスクは、すぐにゴミ箱に捨てましょう。